

液状化検体細胞診 (LBC) を採用 より精度の高い検査を 提供致します。

液状化検体細胞診は複数の検査項目を一つの検体から検査でき、
何度も検体採取の必要がありません。



Rovers*サーベックスブラシ
届出番号:13B1X10179001005

不適正標本の減少

液状化検体細胞診の導入により不適正標本減少を示す海外のエビデンス

主著者	掲載誌	掲載年	ThinPrep [®] 不適正率	従来法 不適正率	国
A. R. W Williams	Cyto pathology	2006	1.9%	13.6%	スコットランド
B Strander	American Cancer Society	2007	0.3%	0.7%	スウェーデン
D S chledermann	Diagnostic Cytopathology	2006	2.8%	7.9%	デンマーク

病変検出率の向上

液状化検体細胞診の優位性を示す臨床試験

目的

液状化検体細胞診の子宮頸部病変検出能を従来法と比較し、
その有用性を明らかにする。

方法

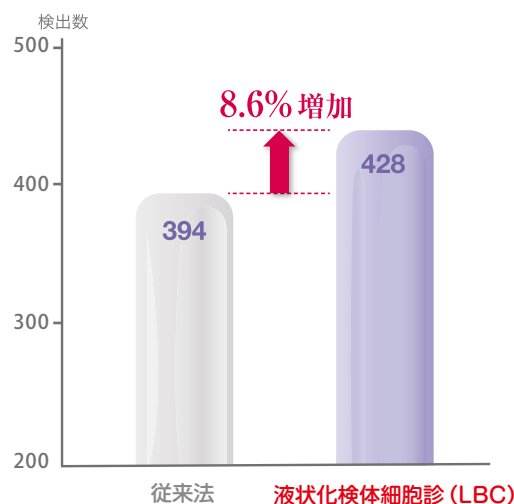
直接塗沫の従来法と、液状化検体細胞診のそれぞれの
標本をスピリットサンプリング法にて採取した細胞検体
から作製し、マッチドペア・盲検試験法にて比較

成績

液状化検体細胞診は従来法に比べ、
HSIL以上の病変検出率が8.6%増加しました。

出典: 平井康夫他「子宮頸部病変検出における液状化検体細胞診 (LBC)
ThinPrep[®]の精度と有用性評価のための前方視的検討」
日臨細胞誌2010;49 (4) :237-241

CIN2以上におけるHSILの検出数



液状化検体細胞診 (Liquid Based Cytology)

2024年6月1日よりLBCの保険点数が36点から45点に増点!

液状化検体細胞診(LBC)ではブラシで採取した細胞を保存液に回収し、専用の装置で標本を作製します。ガラスに直接塗抹する従来法に比べ、より多くの細胞回収や不適正標本の減少などが期待されます。また、細胞診で採取した検体(細胞保存液)を用いてHPV検査など遺伝子検査を追加することも可能です。液状化検体細胞診の細胞保存液は遺伝子検査に対し高い保存安定性を有しています。

出典: Ned Powell et al, Recovery of human papillomavirus nucleic acids from liquid-based cytology media, journal of Virological Methods 137(2006)58-62

従来法の問題点

- 重要細胞が採取器具と共に廃棄される
- 人による標本作製のバラつきがある
- 標本が不明瞭で塗抹面積が大きい

液状化検体細胞診のメリット

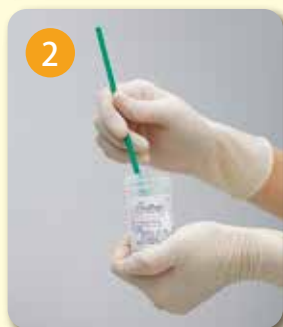
- 採取した細胞を効率的に回収
- 専用装置により標本作製の人によるバラつきを防止
- 明瞭な標本の為、正確な判定に貢献
- バイアルの残液で遺伝子検査の追加が可能

■細胞採取後の手順

簡単に適切な細胞採取のプロセス



1 専用ブラシで細胞を採取



2 細胞をすすぐ



3 蓋を閉めて提出

注意! ブラシ先端部分はバイアル内に落とさないようにご注意ください

- ブラシをバイアル保存液中でしっかりとすすぐことで、より多くの細胞を回収することができます。
- ブラシ先端部分を保存液に落とすだけでは、頸管粘液成分が凝固して細胞がブラシ先端部分に留まり、保存液中に充分量の細胞が析出しないことがあります。

検査要項

検査コード	検査項目	材料	容器	保存条件	検査方法	診療報酬区分番号	保険点数	保険収載名称
2822	婦人科 液状検体法	子宮腔部 子宮頸部 子宮体部 円蓋部 外陰部 膣断端	P5	常温	ThinPrep®法	N004 1+注1	150+45*	婦人科材料等によるもの +婦人科材料等液状化 検体細胞診加算
7261	婦人科 液状検体法 (細胞診の結果に関係なくHPV実施)							
7263	婦人科 液状検体法 (結果(ASC-US)に基づいてHPVを実施)							

※2024年6月1日より適用

産婦人科診療ガイドライン－婦人科外来編－が更新されました

CQ201 子宮頸部細胞診の適切な実施法は？

1. 子宮頸部のSCJ領域を中心に細胞を採取する。(B)
2. 非妊娠女性では、綿棒ではなく、ヘラ、ブラシ(ブルーム型含む)での細胞採取を行う(B)
3. **標本作製にはLBC法を用いる。(B)** ◀グレードC→グレードBへ変更

産婦人科診療ガイドライン－婦人科外来編－ 2020,2023編集・監修：日本産婦人科学会、日本産婦人科医会（2020,2023）